科目名	臨床病態学V (Clinical Path	nophysiology V)	科目コード	157				
開講学科	臨床検査学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位(30時間)			
科目区分	専門基礎科目	履修時期	3年次前期	関連DP	臨①②③			
担当教員	佐田 榮司、草薙 康城、今村 高暢*、山本 英一*							
授業概要	医療従事者として必要な病態に関する知識のうち、高齢者医療、精神疾患医療、周産期医療、小児医療に特徴的な態度、疾患について学ぶ。							
授業目標	医療従事者にとって必要な、病態・疾患の概要について修得する。							

授業内容

口	;	項目		內 容	担当者		
1	ション 老化に 高齢者 インラン		トロダク ン	高齢化の現状、老化の概念、老化のメカニズム			
2			こついて 老化とアンチエイジング				
3				加齢による身体の変化、高齢者に起こる疾病の特徴、高齢者に特有 な徴候(老年症候群1)			
4	医 療	高齢 (2)	者の特徴)	高齢者に特有な徴候(老年症候群 2)、高齢者の臨床検査、高齢者 の栄養、薬物治療			
5		高齢者で注意 を要する疾患		神経・循環器・呼吸器疾患・消化器・腎泌尿器・内分泌疾患、骨・運動器疾患・視覚・聴覚等の疾患から特徴的なものをピックアップして講義			
6	周	女性ライフス テージ		女性生殖器の発生、解剖、性周期の調節機構について 排卵、月経のメカニズム、女性のライフサイクルについて			
7	産期	妊娠	の生理	妊娠の成立と妊娠の診断、正常分娩転機とその管理方法	草薙康城		
8	医	不妊症 妊娠の病理		不妊症の原因と治療法			
9	療			異常妊娠・分娩の解説			
10	精神疾患の病態や診 断・治療に関する検査			統合失調症			
11							
12				人格障害			
13	小児σ	小児の血液検査		小児の成長による体の変化、小児の血液検査の特徴			
14	小児の	小児の遺伝性疾患		小児の遺伝性疾患と病態、出生前検査の意義と必要性 山			
15	小児の	見の生理学的検査		小児の生理学的検査の種類と実際			
BV 6百 34 1m F 7-			分野 30%、草薙担当分野 30%、昇非常勤講師担当分野 20%、山本非常勤講師 20%(内訳:試験のみ)				
<i></i>		武井麻子((医学書)	ほか「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[1] 精神看護の基礎」 院)				
参考図書等 必要時適		必要時適分	宜紹介。				
授業時間外の 学習について							
関連科目 153 臨床		153 臨床症	病態学1、154 臨床病態学 II、447 医学検査診断学 1、448 医学検査診断学 II				
備	考						